

# ほろき シルバー 人材センター

令和6年(2024年)  
夏号 No.135



## もくじ

- 定時総会(初web形式)/事業計画/  
デジタル利用・スマホ 今後こうなる……………2
- 池浦新理事長あいさつ/新理事あいさつ……………3
- 業務不履行と信頼回復/ほたるの夕べ/ノルディックウオーク…4
- 安全・適正就業通信/熱中症対策/  
平田中学校学習支援/ふれあいフェスタ/人権研修…5
- ひろば/書道展開催/こども食堂/ふるさとまつり/  
南保健福祉センター健康チェック/編集後記…6

## 夏の日差しのもと キラキラ輝き咲くユリの花

(岸和田市とんぼ池公園)

写真 藤岡 政和氏(会員) 提供

silver

# 令和6年度 定時総会開催される

## センター史上初のWeb開催で

令和6年度の定時総会が昨年まで永年利用してきたクリエイティブセンターに別れを告げ、当センター2階会議室を主会場に、5月31日開催されました。コロナ禍を経てリモートによる会議や研修が日常的に行われるようになった社会へいち早く対応すべく、試験的にWeb形式で行ったものです。新年度の役員候補者6人と併せて約30人余の理事・会員が参集し審議を進めました。会員の皆さんには、自宅及び

市内6か所の配信会場でWeb配信を視聴していただきました。当日は、委任状・議決権行使書を含め、出席議決権数が総会成立要件を満たしていることを確認し、令和5年度事業報告、同じく5年度収支決算・役員選任の3件の議案が提出され、いずれも可決されました。また5年度補正予算・6年度事業計画・6年度収支予算の報告があり、滞りなく終了しました。(宮野正)



### 令和6年度事業計画

#### 会員拡大と就業拡大

令和6年度定時総会で報告したとおり、令和6年度も引き続きセンター事業の根幹を形成する会員の拡大と就業の拡大を進めます。そのためにシニア世代を取り巻く環境の変化を日々とらえ、「事業に関わる法規制ができる政治的リスク」、「経済的状況が変化する経済的リスク」、「利用者の趣味趣向が変化する社会的リスク」を考慮しながら、社会の状況に柔軟に対応した運営を進め、具体的な対策を実施していきます。(宮野正)

## デジタル利用・スマホ 今後こうなる

インターネットで調べものをしたり、キャッシュレス決済など、今やスマートフォン(スマホ)やパソコンは日常生活に深く関わっています。今後のシルバー運営でも、スマホやパソコンの利用は避けて通れない重要なツールです。

そこで、スマホの苦手意識を少しでも減らしてもらうため、(株)ドコモCS関西様協力のもと、昨秋11月から本年2月までスマホ教室・相談会を計10日間開催、延べ255人が受講しました。インターネットやパソコンなど情

報通信技術を利用できる人とそうでない人との間に生じる情報格差を「デジタルデバインド」といいます。そういった課題を減らすために引き続き講習会・勉強会を行い、デジタルに興味を持ち、自ら日常利用する機会をつくっていきます。(花房祐紀)

### 【フェーズ1】

スマホ苦手意識を減らす

①基本操作に慣れるための「スマホ教室」開催

②自身のスマホの悩みを相談できる「スマホ相談室」開催



### スマホ教室 主な講座

- ◆ マップの使い方
- ◆ インターネットの使い方
- ◆ LINEの使い方
- ◆ カメラの使い方
- ◆ メールの方

### 【フェーズ2】

デジタル化始動の第一歩

◆ 場所・移動を問わず参加できるオンライン形式での総会開催。

◆ デジタルを活用したシルバー運営の第一歩 ZOOM講習会と自宅からZOOM接続講習会

① スムーズ使用法のレクチャーをドコモ講師から受ける講習会の開催。

② ZOOM講習会での内容を復習できるように、参加者が自宅で接続し、音声・映像の状況を確認できる日程を設定。

### 【フェーズ3】

日常的にデジタル活用

◆ スマホを使いこなせるようになれば、情報伝達スピードが速くなり、事務局は事務処理の省略につながるなど、会員・事務局双方にメリットが生まれます。

◆ 会員が「スマホを日常的に使うのは当たり前」となるように、今後スマホ教室、新たなデジタルサービスの展開をしていきます。

### 【今後の展望】

- ◆ 事務局からの情報をWebで伝達する。
- ◆ 講習会・研修会の申し込みをWebで完結。

より生活が便利になる!!

日常的にデジタルを活用

オンラインでの総会開催

苦手意識をなくす

新理事長あいさつ

◆ 社会の信頼と期待に  
応えるシルバーに!!



池浦 豊

【プロフィール】  
業 務 校 長 兼 副 校 長  
就 業 歴 15 年  
理 事 長 兼 校 長  
東 太 田 区  
会 員 開 拓 委 員 会 長

今回理事長に就任しました池浦です。日頃はシルバー人材センターへのご協力に感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、令和5年度のシルバー事業は「会員拡大・就業拡大」、「安全適正」、「事業の発展」という3つの輪を基本事項として取り組みました。

会員の皆様の活動、事務局職員の努力のいかにもあり、事業の発展強化に間違いなく結びついてきております。特に令和5年度は全国のシルバー会員数が減少しているなか、当センターは増加しております。

今後は会員の皆様が就業を通じて「健康づくり、生きがいづくり」ができる新たな就業先を増やしていきたい、また維持していかなければなりません。そのためには会員である皆さま方の協力が必要です。

シルバーの理念である「自主・自立」、「共働・共助」を中心に就業ルール、マナーを守り、会員一

人ひとりがシルバーの代表であることを再認識して、より一層社会の信頼と期待に応えるシルバー会員となり、またそれによって今年度の当センターの優先課題である「会員数の増強と維持」、「事業拡大と就業に関わる取り組みの強化」等に結びついていくものと確信します。

- 趣味：旅行・料理・室内リフォーム



新理事長あいさつ

◆ 共に、明るく楽しく！



後藤 政市  
東・三島校区

まずは、センターの健全な発展の一翼を担えるために、目標をしっかりと理解したいと考えます。

そして、目標に向けて理事としての役割を積極的に発揮できればいいなと考えております。

- 趣味：水泳、山歩き、読書

◆ 何でもやってみよう！



田中 美弥子  
南・東奈良校区

この度、理事を務めさせていただくことになりました。やれと言われれば何でもやる馬鹿力があります。皆さまと協力して頑張っていきます。モットーは「生きていくだけで丸もうけ」です。

- 趣味：競馬・立ち飲み

◆ 事故ゼロを目指して



寺田 恵子  
中央・茨木校区

この度、理事を務めさせていただくこととなりました。

シルバー茨木が目指す「事故ゼロの安全就業」という取り組みや課題解決のお手伝いができればと思います。よろしく申し上げます。

- 趣味：音楽鑑賞

◆ 社会とつながりを！



西川 久美子  
西・春日丘校区

社会とのつながりを持ちたくてシルバーに入会。好奇心からドローンクラブで指先を鍛えています。

会員の皆さまと共に、シルバーの発展の手助けになるよう頑張りたいと思います。

- 趣味：運動・自分のための料理

◆ 皆さまとともに



八田 孝子  
西・西校区

この度、理事に選任いただきました。右も左もまったく分かりませんが、先輩方に教えていただきながら、ご迷惑をかけないよう頑張ります。

- 趣味：スポーツ観戦

◆ 挑戦するシルバー



翠 寿久  
南・水尾校区

我々を取り巻く環境は大きく変化しています。良き伝統は守り皆さんの知識や経験を活かしながら変化に対応できる挑戦するシルバーを共に目指しましょう。

- 趣味：バラの栽培

◆ 皆さまとついでに！



富田 清香  
茨木市消費者協会

この度、理事を務めさせていただくことになりました。

微力ではありますが、皆さまのお手伝いができますようがんばっていきたく思っております。よろしく申し上げます。

- 趣味：編物

新監事 島川 譲 (前理事長)

業務不履行と信頼回復について



厳粛に受け止める会員

「業務の不履行」とは、契約に基づく義務を故意または過失により果たさないことです。」

◆事案の発生

令和6年4月、茨木市より受託している公共施設の管理業務において、業務の不履行と不実の就業時間の申告により、不正に対価を受け取ったという事案が発生しました。

◆非常に厳しい指名停止措置

これにより、茨木市からは、当センターに入札参加資格を停止する処分が下されました。

停止期間は、令和6年5月8日から令和6年7月7日までの2か月という非常に厳しいものでした。

◆業務不履行の発生防止に向けて

この事案の発生をうけ、センターでは直ちに公共業務従事会員を対象に説明会を実施し、皆さまとともにこの危機的状況を本当の意味で理解し、各々の業務に対する

姿勢を再確認するとともに、就業時間の厳守と不適切な接遇（上から目線の言葉遣いや横柄な態度）などによる苦情・トラブルを生じさせる事がないよう、信頼の維持・回復に尽力することを誓いました。

◆会員の皆さまへお願い

失ったシルバー人材センターの信頼を取り戻すため、この度の事案を教訓とし、会員相互の協力体制の強化と適正な就業の実践により、今後も就業の機会を確保し続けられるようご協力をお願いいたします。

◆まとめ

事案発生直後の緊急開催にもかかわらず公共業務従事会員説明会に全員が出席いただき、問題事案の検証及び危機意識の共有、今後の信頼回復に向けての会員相互の協力体制等の取り組みを行いました。

ひとえに皆様の信頼回復及び就業機会の確保に対する思いの賜物だと感謝しております。

今後この取り組みを途絶えさせることの無いようご協力をお願いいたします。  
(伊澤正喜)

地域啓発行事

ほたるの夕べを開催

今年も大盛況!!

6月13日～16日のホテル鑑賞会に延べ、811人が来場!



ホテル観賞の様子



新設の「寄せ書き」ボードには多数のコメントが

日本人にとってはその存在が古昔から知られ、初夏の夜の風物詩に欠かせない、万人に愛されてきたのがホタル!

【初開催】シニアの健康づくり! ノルディックウォーキング教室

・実施日…5月16日(木)

・場 所…センター前児童遊園

暖かい日差しのなか午前、午後の2回に分けて開催したノルディックウォーキング教室には、一般の方とセンター会員の合わせて42人が参加しました。座学、児童遊園での試行後、親睦を深めながらインストラクターに先導され、茨木神社までのウォーキングを楽しみました。

帰宅後、夕方に上腕部に心地よい筋肉痛を覚えましたという意見がありました。  
(丸本宙)

ノルディックウォーキングとは

北欧フィンランドにおいてスタートした2本のポール(スティック)を使ったウォークです。

ノルディックウォーキングは専用ポールを使用するため、通常のウォーキングに比べて、上半身も動かす全身運動効果の高いエクササイズとして注目されています。

＜高齢者に適した運動とされる理由＞

- 1 2本のポールを使って歩くので転倒リスクを抑えた安全な運動。
- 2 ポールが体重の一部を支えるので、足や腰への負担が軽減。
- 3 足腰の筋力の衰えを防止、健康寿命を伸ばすことにもつながる。



座学に目を傾ける受講者



桜通りを歩く参加者一行

### 安全・適正就業通信

#### 安全就業の心得

忘れない  
ヒヤリで済んだ  
あの瞬間



- 1 十分な睡眠
- 2 作業に適した服装
- 3 始業前には、準備体操
- 4 作業に必要な道具類は、必ず事前点検を
- 5 時間も心も余裕を持って
- 6 身の回りは、常に整理整頓
- 7 仲間との合図・連絡・安全確認の徹底
- 8 行きも帰りも仕事のうち、交通安全を心がける
- 9 年に一度は健康診断を
- 10 身体機能の低下を認識

### 事故発生状況 (4/1 ~ 6/31)

発生日	事故種類	就業中・途上	事故発生状況
5/9	傷害	就業中	除草作業中、防護ネットを持っていた際、突風に煽られて転倒。頭部裂傷。
6/1	傷害	途上	就業途上、自転車走行中、無理な割り込み自転車運転に巻き込まれ転倒。頭部打撲。
6/14	賠償	就業中	トイレ清掃作業中、誤ってリモコンボタンに触れてスポンジを流してしまい詰まらせた。

(伊澤正喜)

### 熱中症を防ごう

- ◆室内では
  - ・扇風機やエアコンで温度を調節
  - ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
  - ・室温をこまめに確認
- ◆屋外では
  - ・日傘や帽子の着用
  - ・日陰の利用、こまめな休憩
  - ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える
- ◆暑さ指数(WBGT)をこまめにチェック
  - ※環境省熱中症予防情報サイトで実況推定値を提供しています。
- ◆もし熱中症かな?と思ったら
  - ・涼しい場所に移動
  - ・体を冷やし体温を下げる
  - ・塩分や水分を補給

### 平田中学校生徒への学習支援を!

平田中学校、平中青健協(略称)と、当センターが連携して、生徒の皆さんが、中間と期末テスト前に落ち着いた環境下で自主学習できる場所を提供しています。これは地域の学習支援と社会貢献の一環として今年度の事業計画にも掲げられています。玉島公民館に学習の場を設け、生徒たちの見守りを会員4人が交代で行っています。

将来に想いをはせながら、勉強する子どもたちを応援していきます。今後の校区での広がりにも期待しています。(長池千夜子)

### 普及啓発&地域貢献

沢良宜浜公園

茨木みなみ地域の「ふれあいまちづくりフェスタ」が5月26日開催され、当センターも約300個のボン菓子と啓発うちわの配布、会員によるステージ演奏で参加しました。

ステージでのイベントのあい間に鳴るボンという音に驚きながらもボン菓子の配布時には長い列ができ、大好評でした。

ステージでは、シルバーエイジが力強い演奏を披露。笑顔で聴き入る地域の方との交流の時間となりました。



ボン菓子、づくりの様子



(井川恵子)

### 人権研修会

多様性の時代に  
社会と上手に  
付き合う知恵

6月下旬、「人権研修会」と題したユニークな講演会が開かれました。講師は大阪弁護士会登録の仲間しゅん氏。ご自身は男性として生まれ、今は性自認が一致していないトランスジェンダーで、女性弁護士として活躍されています。そのためLGBTなど性的少数者からの信頼が厚く、全国から相談が寄せられています。

多様性の時代といわれる今日、国は昨年、性的少数者への理解を広めるLGBT理解増進法をつくり、最高裁は男性から性別変更した女性を父親と認定する判例を出すなど、従来の固定観念、既成概念だけではついていけない時代へと変容しつつあります。



満杯の会員で埋まったクリエイトセンター  
(最前列中央 仲間弁護士)

センターの仕事は、利用者、発注者、そして職場で仕事を共有する会員仲間など、常に人と関わって成り立っています。多様性に満たした現代社会では、従来の考え方や対応だけでは、時に相手を傷つけ、人権を侵害しているかも知れません。社会と上手に付き合うためにも、無知ではなく、「学んで」「知って」「理解する」アップデートの姿勢が求められているようです。

(川野正照)

皆さんの仲間  
(会員数)

7月31日現在	
男	1,093人
女	632人
計	1,725人

人間万事  
塞翁馬

富行書

会員 横田富行

怒濤

啓司書

会員 倉谷啓司

書作品

トシネルを  
抜けて箕面の  
山若葉

単笛を  
とつぴな音させ  
下校する

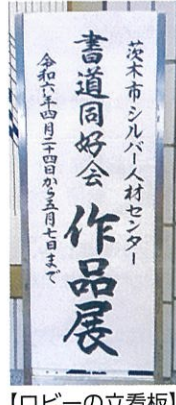
会員 西村福博

俳句

ひろば

書道同好会作品展開催

当シルバーセンターの書道同好会  
9人の会員が4月24日～5月7日ま  
で、クリエイトセンターにて作品展  
を開きました。



【ロビーの立看板】

たくさんの方に観賞され、またギ  
ャラリー入口のロビーの立て看板を  
目にして、人材センターの存在を話  
題にしてもらえ、とても良い宣伝に  
なりました。

※なお一部の作品は、上段の「ひろば」  
に掲載しています。(橋本由紀子)

子ども食堂だより

食事の後で、少し早目の七夕飾りを  
作りました。短冊に願いを書き、笹に  
つるすのが楽しくて何枚も書いている  
子どももいました。

笹は会員さんから  
のプレゼントです。

一般の方からいた  
だいたキャベツと玉  
ネギを、6月のメニ  
ューの豚肉のしょう  
が焼きとサラダに使  
いました。野菜が高



願いがかかいますように！

事務局だより

南保健福祉センターと  
連携、健康チェック

自分の体調を知ろう!!

毎月一回、南保健福祉センターと  
連携し、「握力測定会」を当センター  
で実施してい  
ます。

握力測定  
のほか、自動血  
圧計での血圧  
測定や、健康  
面の相談も可  
能です。保健  
師さんがいらつしやいますので、こ  
の機会に是非センターにお立ち寄り  
いただき、日々の健康管理にお役立  
てください。実施日は、事前にメッ  
セージにてお知らせいたします。



右:血圧計 左:握力計  
事務所1階に設置

(丸本直)

騰する中、新鮮なキャベツをたっぷり  
使ったサラダを提供することができま  
した。

(スタッフ一同)



いただきました！  
おいしいそうなキャベツです

夏だまつりだ!! ふるさとまつり開催!

7月20日から各地域で「ふるさと  
まつり」が始まりました。  
校区によってはシルバー会員の就  
労の機会となっています。

8月23、24日の「玉櫛ふるさとま  
つり」に向け、シルバー会員有志が  
盆踊りの練習を3回行い、おまつり  
を盛り上げています。

茨木市のふるさとまつりは11月ま  
で続きます。各地域の日程などは、  
市のホームページで確認できます。

(井川恵子)

編集後記

夏号は、好きな紫陽花が咲きは  
こる時期に着手していきます。  
『人生楽しんで方が勝ち!』

高齢化社会を楽しく生きるため  
の関連本が目にとまり、精神科医  
の和田秀樹さんの「80歳の壁」と  
「みんなボケるんだから」が気  
になって読んでみました。

和田さんは「本当の老化」は体  
力や筋力などではなく、脳の前頭  
葉から始まるという。感動が薄く  
なったり、意欲ややる気が湧かな  
いのは「前頭葉がバカになった状  
態」だと言います。活性化させる  
には行ったことがない場所へ行つ  
たり、新しい経験をするなど、「未  
知の世界」へ触れることが大切と。  
肉体の衰えにはあらがえないが、  
自分なりのチャレンジはいつまで  
も楽しみたい。毎日がワクワクド  
キドキで過ごせたら良いなとつく  
づく思いました。

(後藤政市)